

## 学会参加者へのご案内

### ◆参加される方へ

1. 総合受付は「ワークピア横浜 2 F ロビー」にあります。

＜事前参加登録をされている場合＞

予め送付致します「入場証」をご持参ください。

※本入場証で学会にご参加できますが、この入場証は単位取得証明をするものではありません。

単位取得証明のついた「参加証・領収書」を「入場証」と引き換えにお渡ししますので、総合受付「事前参加登録」までお越しください。混雑を避けるため両日とも 10：30 以降のお渡しとなります。「参加証・領収書」をお受取になられたら、必ずご所属、ご氏名を記入ください。

＜当日参加の場合＞

当日参加の方は、総合受付「当日参加」にて参加費（11,000 円、学生 3,000 円）をお支払いください。「参加証・領収書」に、ご所属、ご氏名を記入のうえ、ご入場ください。

2. プログラム・抄録集は総合受付にて 1 部 1,000 円で販売いたします。
3. 総合受付は 6 月 20 日（土）、6 月 21 日（日）ともに 8：00 から開始いたします。

### ◆演者の方へ

1. ご発表は、PC プレゼンテーションのみとなります。

PC 受付にて、ご発表時間の 45 分前までにデータを確認してください。

＜ワークピア横浜＞

PC 受付開設時間（2F ロビー）	6 月 20 日（土） 8：15～19：00
	6 月 21 日（日） 8：15～15：45

＜横浜シンポジウム＞

PC 受付開設時間（9F ロビー）	6 月 20 日（土） 9：00～18：00
	6 月 21 日（日） 9：00～15：45

2. 事務局にて会場に用意する PC の OS は Windows7 となります。アプリケーションは PowerPoint 2010、2013 となります。Macintosh、PowerPoint 以外のソフト、動画をご使用の場合は必ずご自身のパソコンをご持参ください。
3. パソコン操作は演台にてご自身で行ってください。
4. 一般演題発表時間：発表時間 10 分、質疑応答 5 分の計 15 分です。  
ミニシンポジウム発表時間：発表時間 10 分、質疑応答 5 分、総合討論 20 分、全体で 110 分です。  
ワークショップ・パネルディスカッション発表時間：発表時間 15 分、討論 5 分、総合討論 20 分、全体で 120 分です。  
エドゥケーター企画発表時間：全体で 60 分です。  
国際シンポジウム発表時間：発表と討論で 60 分ずつです。
5. 発表予定時刻の 15 分前までに、各会場左手前方の「次演者席」にご着席ください。
6. 一般演題の発表時間が長めに設定されていますので、準備に際してご注意ください。また、学会スケジュールがタイトなため、発表時間は厳守してください。

【動画・音声を使用しない場合】

1. CD-R (CD-RW は不可)、USB フラッシュメモリーは Windows で読み込み可能なもののみとさせていただきます。
2. 発表データは CD-R または USB フラッシュメモリーに保存した後、別のパソコンにコピーして正常に再生されることをご確認ください。
3. CD-R または USB フラッシュメモリーのウイルスチェックを事前に行ってください。
4. フォントは文字化けを防ぐため下記のフォントにて作成してください。  
日本語フォント・・・MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝  
英語フォント・・・Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman
5. 作成した発表データには下記に従ってファイル名を付けて保存してください。  
「セッション名 (半角スペース) 氏名」<例>ミニシンポジウム 1 横浜太郎
6. お預かりした発表データは、事務局が責任を持って消去いたします。

【動画・音声を使用あるいは Macintosh の場合】

1. Macintosh の場合、ご自身のパソコンをお持ち込みください。
2. PC 受付で映像出力等の動作を確認してください。  
発表用のデータは下記に従ってファイル名を付けて、デスクトップに置いてください。  
「セッション名 (半角スペース) 氏名」<例>ミニシンポジウム 1 横浜太郎
3. ご持参いただくパソコンには、ミニ D-sub 15pin のモニター出力端子が必要となります。  
この端子が無い場合は、別途、変換コネクタを必ずご用意ください。また、必ず電源ケーブルをお持ちください。
4. 画面の設定は 1024 × 768 とし、スリープ、スクリーンセーバーは解除してください。
5. 起動の際にパスワード設定されている場合は、必ず解除してください。
6. 音声出力は、ヘッドホン端子から行います。AC アダプタを必ずご使用ください。
7. パソコンをご持参いただく場合にも、必ずバックアップ用のデータ (CD-R または USB フラッシュメモリー) をご持参されることをお勧めします。
8. お預かりしたパソコンは、講演終了後に会場のオペレータ席にて返却いたします。

◆座長の方へ

1. 座長の方は、ご担当セッション開始予定時刻の 15 分前までに各会場右手前方の「次座長席」にご着席ください。
2. ご担当いただくセッション全体の時間配分については、学会スケジュールがタイトなため、セッション制限時間を厳守した進行をお願いいたします。
3. 一般演題発表時間：発表時間 10 分、質疑応答 5 分の計 15 分です。  
ミニシンポジウム発表時間：発表時間 10 分、質疑応答 5 分、総合討論 20 分、全体で 110 分です。  
ワークショップ・パネルディスカッション発表時間：発表時間 15 分、討論 5 分、総合討論 20 分、全体で 120 分です。  
エドゥケーター企画発表時間：全体で 60 分です。  
国際シンポジウム発表時間：発表と討論で 60 分ずつです。

### ◆ランチョンセミナーにご参加の方へ

ランチョンセミナーは、各日とも2セミナーずつ企画しております。予め配布する整理券を持って入場してください。ご用意いたします弁当数に限りがございますので、ご了承ください。

尚、整理券はセミナー開始5分後で無効となります。ご注意ください。

整理券配布開始時間 8:00～（配布場所：ワークピア横浜 3F ロビー）

### ◆懇親会

6月20日（土）19:30より、ワークピア横浜 2F「くじゃく」にて行います。

懇親会費は3,000円です。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

### ◆その他

1. 学会の入会は、総合受付「学会本部」にて承ります。

年会費は、医師7,000円、医師以外4,000円、賛助会員10,000円です。

2. ワークピア横浜 3F「やまゆり」にて、企業展示・ドリンクサービス（休憩スペースあり）・エドゥケーターポスター展示・受付を行っております。是非お立ち寄りください。

開設時間：6月20日（土）9:00～18:00

6月21日（日）9:00～14:30

3. ポスター・チラシ・パンフレットなどの配布を希望される場合は、予め総合受付までお申し出ください。

4. 会期中の呼び出しは緊急の連絡に限らせていただきます。

5. 喫煙室は、ワークピア横浜 2F・3Fにご用意しております。

6. 会場内では携帯電話はマナーモードに設定をお願いいたします。また、許可のない録音、写真及びビデオ撮影を禁止いたします。

7. 半袖・ノーネクタイ・ノージャケットなどの軽装を推奨いたします。クールビズの取り組みにご協力をお願いいたします。

### ◆託児所

会場内に託児所を設置し、株式会社アルファコーポレーションが運営いたします。

平成27年6月12日（金）までに学会ホームページよりお申し込みください。

<http://procomu.jp/nanchi2015/nursery.html>

株式会社アルファコーポレーション 担当：小滝（こたき）・小椋（こすぎ）

TEL：03-5772-1222 E-mail：yoyaku@alpha-co.com

### ◆クロークについて

クロークはワークピア横浜 2F 201 に設置しております。

ご利用は、6月20日（土）受付開始～19:00、6月21日（日）受付開始～17:00とさせていただきます。

**◆参加証・領収書について**

1. 記名台にて所属・氏名をご記入ください。
2. ネームホルダーに入れて会期中会場内では必ず首から下げてください。
3. 紛失した場合、再発行はいたしません。ご注意ください。
4. ネームカードをお持ちでない方の会場への立ち入りはお断りいたします。

**◆認定制度について**

日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会

第4回小児アレルギーエデュケータースキルアップセミナー 参加8単位

※スキルアップセミナーは原則全講座を受講をした場合のみ、8単位が付与されます。

各講座10分以上の遅刻、早退をされると単位付与しかねますのでご注意ください。

日本小児科学会専門医……3単位

日本アレルギー学会専門医……出席4単位、発表・座長……3単位

※一般社団法人日本アレルギー学会専門医制度における出席単位証明は、

専門医申請・更新申請時に参加証原本を申請書と同封にて送付ください。

参加証コピーでは認められませんので、ご注意ください。

## 次回学会のご案内

---

### 第 33 回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会

会 期：2016 年 7 月 16 日（土）、17 日（日）

会 場：仙台国際センター

会 長：宮城県立こども病院 アレルギー科 科長  
三浦 克志

テーマ：ベストの小児アレルギー診療を目指す  
多職種（みんな）のコラボレーション

学会事務局（お問い合わせ先）：

事務局長 宮城県立こども病院 アレルギー科 医長 北沢博  
〒 989-3126 宮城県仙台市青葉区落合 4-3-17  
TEL:022-391-5111 / FAX:022-391-5118

#### ご挨拶

次回、第 33 回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会を開催するにあたりまして、皆様に謹んでご挨拶申し上げます。

近年の小児アレルギー疾患の診断、治療の発展は目覚ましいものがありますが、年々増加傾向にあり、すべてのアレルギー疾患の患者さんに対し、適切な医療が行き届いていないのが現状です。平成 26 年 6 月にアレルギー疾患対策基本法ができ、社会的な本学会の役割も重要になってくると思われま

す。本学会は小児アレルギーエデュケーター（PAE）制度を運営して、アレルギー疾患の患者教育に取り組むスタッフの育成し、看護師、薬剤師、栄養士の資格を持つ優れた PAE を輩出してきました。アレルギー疾患の患者さんが安心して安全に社会生活をおくるには、アレルギーを専門とするメディカルスタッフばかりでなく、全ての医療関係者、保育園、幼稚園、学校などの教育関係者、救命救急士、行政の方々の協力が必要です。そのような背景から、今回のテーマを「ベストの小児アレルギー診療を目指す多職種（みんな）のコラボレーション」と致しました。様々な職種の方々が協力してベストの小児アレルギー診療を考える機会になればと思いテーマを考えました。

東京～仙台間は東北新幹線で、最短 90 分。自然に囲まれた環境でアレルギーのこどもたちのために活発な議論よろしくお願ひ申し上げます。一般演題も多数応募していただき、会を盛り上げて下さることを切に願っております。学会の翌日は海の日となっております。復興半ばではありますが、初夏の東北がみなさんを歓迎いたします。2016 年の初夏に杜の都仙台で、関係者一同、皆様とともに学会を実りあるものにしたと鋭意準備中です。皆様のお越しを心からお待ちしております。

第 33 回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会

会長 三浦 克志  
宮城県立こども病院 アレルギー科